

滋賀医科大学学生協 自転車・バイク点検会



[健康と安全]

取り組み概要

日時：11月26日(金)
 場所：滋賀医科大学
 参加者数や組合員の反応：約80人が参加。行列ができるほどの人でした！

背景や概要：自転車とバイクの修理・点検を行うとともに、組合員の安全運転のために近隣の自動車学校と協力して作成したピラを配布していた。

他団体と連携して組合員の安全を

POINT.1 多くの組合員が参加した点検会



自転車だけでなくバイク通学の学生が多い滋賀医科大学の特徴を踏まえて、自転車・バイク点検会が行われていました。点検会は、学生生活110番の方々と協力して進められていました。

学生数の多くない大学にも関わらず、**1日の開催で80人を超える参加がありました**。申し込みを終了してからも、多くの組合員が自転車・バイクを持ってくる様子がありました。組合員の認知度が高い取り組みであることがわかりました。

POINT.2 日常からの関わりが参加促進へ

自転車・バイク点検会の開催中、生協職員の二見店長が受付に並んでいる組合員に声を掛けて、コミュニケーションをとっていたことが印象的でした。

普段から組合員と近い距離で接していることで、**組合員にとって生協が身近な存在となり、参加してもらいやすくなった**のではないかと思います。そのような**日常での組合員との関わりが参加数の増加へ繋がった**点は、どの会員生協でも参考にできることだと感じました。



POINT.3 地域の教習所や大学と協同で

開催は大学の協力を得て、**学内メールを使って周知**されていました。また、点検会の参加者には、**地域の自動車教習所に作成を依頼したチラシを配布**していました。チラシは、バイクで起こり得る事故のパターンや、出発前点検の方法が記載されており、バイクの事故防止に繋がる内容になっていました。

生協だけでなく、**地域の教習所や大学などと関わって開催された**取り組みとなっていました。

